

花火を安全に楽しもう！

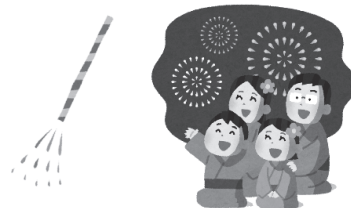
これから本格的な夏を迎え、花火で遊ぶ機会が増える季節になります。花火には火薬類が使われており、過去には間違った使い方や使用後の不始末によるやけどなどのケガや火災に発展した事例があります。ルールを守って楽しく安全に花火を楽しみましょう。

～安全とマナー～

花火をする前に、後片付けなどの用意はできていますか？

- ・水の入ったバケツ
- ・ゴミ袋
- ・ローソク
- ・かとり線香

以上のものを用意し、広い場所で、必ず大人の人と一緒に遊びましょう。



～正しい花火の楽しみ方～

- 1 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守る。
- 2 花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊ばない。
- 3 風の強いとき花火はしない。
- 4 たくさんの花火に、一度に火をつけない。
- 5 ライターなどで直接花火に火をつけない。
- 6 途中で火が消えても筒をのぞかない。
- 7 花火をほぐして遊ばない。



石川消防署平田分署 ☎ 55-2213 FAX0248-94-2079

新盆・葬儀での新生活運動のご協力について

平田村民憲章推進協議会では、冠婚葬祭の簡素化などをはじめとする新生活運動の推進を行っています。

○新盆の簡素化について

新盆回りは親しい親族までとし、三密を回避する。

新盆見舞いは、無理のない金額の範囲で行う。

※参考：見舞金を1,000円程度にする。

お返しや会食の接待はしない。

屋内での催しは控える。

※焼香は玄関先（縁側等）で行う。

○葬儀等の見直しについて

葬儀の花環は二親等以内とし、他は花環ポスターを使用する。

故人の遺志により、学校・各種団体に追善寄付があった場合でも、香典等は控えるようにする。

ひらた中央病院



院長
西山 宗一郎 医師

海外から新型コロナウイルスワクチンが国内に入ってくればワクチン接種はスムーズに進むものと思っていましたが、6月13日付けで全国の65歳以上の2回接種終了者は4%台とのことでした。ワクチンの保管温度や解凍後の使用期限など管理の難しさはインフルエンザワクチンの比ではなく、そういった中で対象者への周知や確認を行い、接種場所や医療スタッフの確保といった問題をクリアしながらの日程調整は大変なようです。一方、平田村では6月13日に65歳以上の接種は終了し、6月27日からは64歳以下や基礎疾患を有する方々への接種が行われる予定です、その後も順調なら8月中には12歳以上のすべての対象者の接種が完了する予定です。迅速な対応を可能にしてくれた関係各所の方々に紙面をお借りし、感謝をお伝えしたいと思います。

問い合わせ：ひらた中央病院 ☎ 55-3333